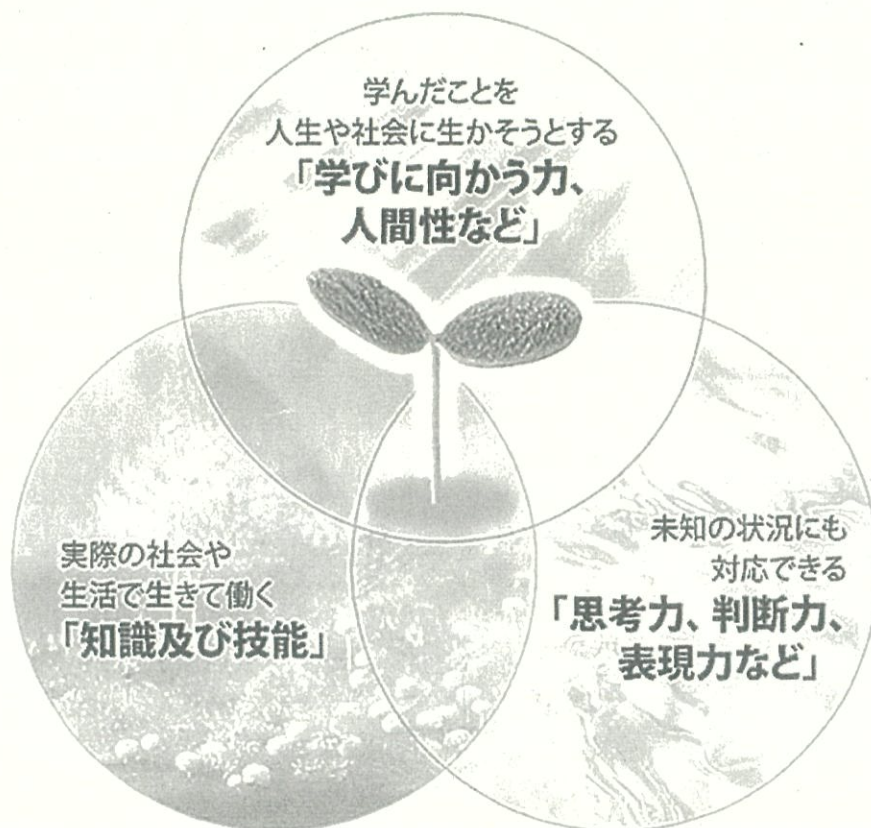


令和7年度

千代中 学びプラン（1年）



小田原市立千代中学校

1 学びプランについて

「千代中学びプラン」は、学習指導要領に示されている目標や内容に基づき、学習目標を実現するための学習活動を検討し、1年間の学習計画として示したものです。単元（学習のまとまり）の学習を終えて、何ができるようになっていくのかという姿を具体的に想定したものです。そして、単元の学習を終えた時にその力が身についているかどうかを見取る（評価する）ために、どのような方法を用いるのかを観点ごとに示しています。

学びプランは、1年間の学習計画を簡潔にまとめていますが、生徒には、単元ごとに「単元計画」を提示し、単元の学習計画や身につける力をより詳しく説明していきます。学びに必要な授業時数や課題、教材、評価等について、単元計画ではさらに具体的にすることで、生徒は見通しをもって学びやすくなり、単元末で振り返りの時間を設けるので、日々の学習へ向かう姿勢（粘り強さ）も向上することも期待できます。また、単元の振り返り（単元テスト等）を、どのタイミングで、どのような形式で行うかということも「単元計画」で伝えていきます。

2 学習指導要領のポイント

新しい時代に必要となる資質・能力（3つの柱）

知識及び技能

何を理解しているか

何ができるか

思考力・判断力・表現力等

理解していること・できる

ことをどう使うか

学びに向かう力、人間性等

どのように社会・世界とかが

わり、よりよい人生を送るか

・平成29年に学習指導要領が改定され、中学校では令和3年度から全面実施となりました。これに伴い、「観点別学習状況の評価」の観点が次のように整理されました。前学習指導要領の4つの観点（国語科は5つ）が、全ての教科で3つの観点になりました。

観点別学習状況評価の各観点（評価へ総括する評価）

関心・意欲・態度
思考・判断・表現
技能
知識・理解



知識及び技能
思考力・判断力・表現力
主体的に学習に取り組む態度

個人内評価

人間性等

※観点別学習状況の評価・評価にない部分

知識及び技能	学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況。 それらを既にある知識や技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得しているか。
思考力・判断力・表現力	知識や技能を活用して課題を解決する等、必要な思考力・判断力・表現力等を身につけているか。
主体的に学習に取り組む態度	知識や技能の習得や、思考力・判断力・表現力等を身につけたりするために、自分の学習状況を把握して学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら学ぼうとしているか。
人間性等	観点別学習状況の評価や評価には示しきれない「感性、思いやりなど」、生徒一人ひとりのよい点や可能性、進歩の状況の「個人内評価」

3 観点別学習状況の評価について

単元ごとの学習の目標（規準）に照らし合わせて、どこまで目標が達成できたのかを観点別に評価します。

A ⁺	十分満足できると判断できるもののうち、特に程度の高いもの
A	十分満足できると判断されるもの
B	おおむね満足できると判断されるもの
C ⁺	努力を要すると判断されるもの
C	一層努力を要すると判断されるもの

4 観点別学習状況の評価から評定へ

単元ごとの学習の積み重ね、前期と後期の評定を出します。評定については、観点別学習状況の評価（A⁺ = 5 点、A = 4 点、B = 3 点、C⁺ = 2 点、C = 1 点）から計算し、その合計値で評定を出します。

組み合わせの代表例	合計値	評価と評定
A ⁺ A ⁺ A ⁺	15 点	評定 = 5 （15 点～14 点）
A ⁺ A ⁺ A	14 点	十分満足できると判断されるもののうち、特に程度の高いもの
A ⁺ A A	13 点	評定 = 4 （13 点～11 点）
A A A	12 点	十分満足できると判断されるもの
A A B	11 点	
A B B	10 点	評定 = 3 （10 点～8 点）
B B B	9 点	おおむね満足できると判断されるもの
B B C ⁺	8 点	
B C ⁺ C ⁺	7 点	評定 = 2 （7 点～5 点）
C ⁺ C ⁺ C ⁺	6 点	努力を要すると判断されるもの
C ⁺ C ⁺ C	5 点	
C ⁺ C C	4 点	評定 = 1 （4 点～3 点）
C C C	3 点	一層努力を要すると判断されるもの

5 今年度の定期テスト・実力テストの予定

	1、2 年生	3 年生
前期定期テスト	9 月 9 日、10 日（5 教科）	6 月 18 日、19 日（5 教科）
後期定期テスト	2 月 5 日、6 日（5 教科）	11 月 6 日、7 日（5 教科）
実力テスト	2 月 25 日（5 教科）	1 月 15 日（5 教科）

・定期テストは 2 回ですが、各教科で単元ごとにテスト等を実施します。

学習評価について

《評価の目的》

学習評価は評定の成績を確認するためだけでなく、自分のよい点や進歩の状況などを積極的に確認し、学習したことの意義や価値を実感できるようにすることでさらに目標や課題をもって学習を進めていけるようにすること（学習改善）を目的としています。



つまり・・・

評価によって生徒自身が自ら学習を振り返って次の学習に向かうことができることが大切！

従来の振り返りは、
定期テスト後に反省

→ テスト範囲には今まで学習してきた複数の単元が含まれているので、単元を遡るほど学習直後の記憶が薄れ、内容の振り返り効果が上がりにくい。また、定期テスト実施の時点で、すでに新しい単元学習が始まっているので、意欲的に振り返ろうという意識になりにくい。

前期や後期の成績が出た時

→ 年間の半分の学習が終わっているため、振り返りや反省等が単元ごとに行いにくく、改善するにも時間が経ちすぎている上に、改善の余地が大きい場合は諦めがちになってしまう。（次の学習への意欲につながりにくい）また、その時点で新しい単元の学習も進行しているため、復習する気が起きにくい！！



そこで・・・

千代中学校では比較的小さい範囲で学習状況を確認できるように、学習内容のまとまりごとに課題や振り返り、小テスト（単元テストなど）を実施しています。（したがって、小テスト等の頻度が高いため、生徒の負担を考慮して令和3年度から定期テストを年間4回から2回に減らしています）

【単元はじめ】単元の学習計画・評価計画を受け取り、**見通し**を持つ → **日々の学習**に取り組む

【単元末】課題・振り返り・小テスト・評価票等返却 → 自分の理解度を把握し**学習改善**を考える

【次の単元】単元の学習計画・評価計画を受け取り、**見通し**を持つ

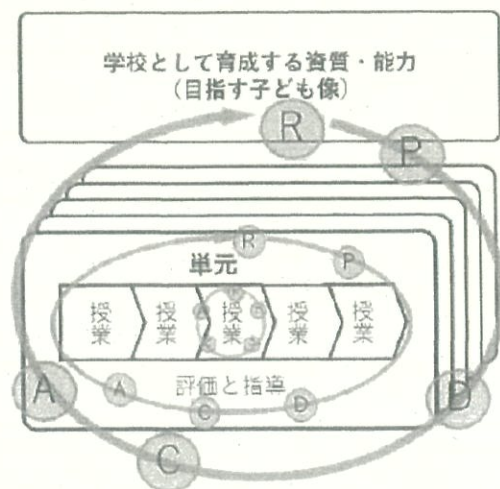
前の単元で考えた**学習改善**を行いながら、次の単元の**日々の学習**を進める

（・・・くり返し・・・）

→ 各単元の総括として定期テストに臨む

したがって、定期テストは年間2回ですが、その分、年間を通して、短い期間での確認や振り返り、小テストや提出物等があるため、単元の小テストなどは増えています。

定期テストの1週間前だけあわてて勉強するのではなく、毎日コンスタントに少しずつ勉強して学習の習慣をつけていくこともねらいの一つです。



《學習成績について》

前期、後期といった大きい範囲ではなく、学習内容ごとの小さな範囲で学習状況を確認できるように、学習内容のまとめりにごに自己の学習成果がわかる評価票等を配付します。

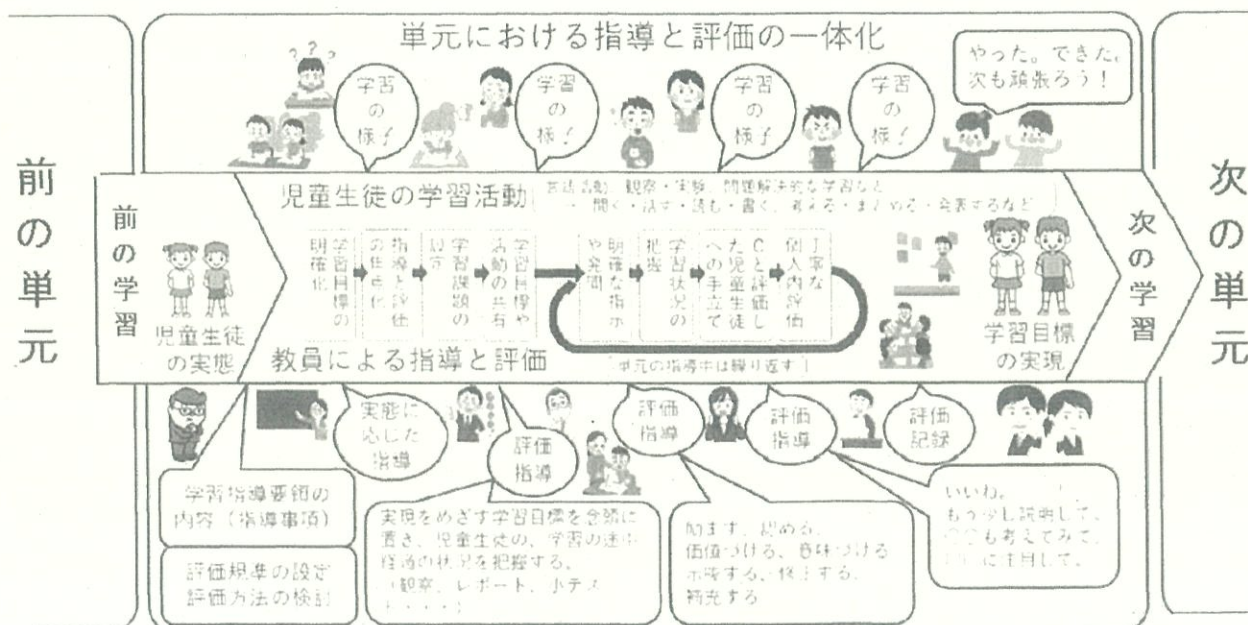
評価票等を分析 → 自分の理解度を把握・改善していく → 次の学習に生かす →・・・くり返し
→ 前期の成績

評価の目的は、生徒自身が自ら学習を振り返って次の学習に向かうことができるようにすることなのです！！

学習指導要領は、各教科における観点別学習状況の評価の観点が、「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点になっています。

評価の観点	評価方法の例
知識・技能	ペーパーテスト、文章による説明、式やグラフによる表現 観察・実験など
思考・判断・表現	ペーパーテスト、論述、レポート、発表、班での話し合い 作品の制作など
主体的に学習に 取り組む態度	ノートやレポートの記述、授業中の発言、行動観察 振り返りシートなど

各教科で学習のまとめりに評価票等が出され、どのような学習状況であったのかが確認できるようになっています。



令和7年度 第1学年 年間カリキュラム

G…ガイダンス F…単元の振り返り

4月		5月		6月		7月		8・9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月																				
国語	G	学びをひらく		F	新しい視点で	F	言葉に立ち止まる	F	筋道を立てて	F	いにしえの心にふれる	F	価値を見いだす	F	自分を 見つめる	振り返り																								
		朝のリラ－野原はうたう シンジユン		①	ダイコンは大きな根？ ちよっと立ち止まって	②	詩の世界	③	大人になれなかった 弟たちに…	④	「言葉」をもつ鳥 シンジウカラ	④	蓬萊の玉の枝	⑤	「不便」の価値を見つめ直す	⑥	少年の日の 思い出	随筆二編																						
社会	G	歴史的分野 第1部 歴史のとらえ方と調べ方 第2部 第1章 古代国家の成立と東アジア				F	歴史的分野 第1部 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿				F	歴史的分野 第2章 武家政権の成長と東アジア 第3章 武家政権の展開世界の動き				F	歴史的分野 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界のさまざまな地域				実力テスト																			
数学	G	第1章 正負の数		F	第2章 文字と式	F	第3章 方程式				F	第4章 平面図形				F	第5章 空間図形				第6章 単元4		第7章 データの活用																	
理科	G	単元1 いろいろな生物とその共通点				F	単元2 身のまわりの				F	物質				F	光・音・力による現象				F	単元4				F		生きている地球												
英語	G	Let's Be Friends!		Unit1 Here We Go!	F	Unit2 Club Activities	F	Unit3 Enjoy the Summer				F	Unit4 Our New Friend				F	Unit5 Hi, David!				F	Unit6 Cheer Up, Tina				F	Unit7 New Year				F	Unit8 Getting Ready for the Party				LR2		You can do it	
音楽	G	【歌唱】発声練習、校歌				【歌唱】夢の世界を マイバード				【歌唱】赤とんぼ				【創作】リズムムトゥーニン				【器楽】等「さくらさくら」				【鑑賞】六段の調				【歌唱】大切なもの 旅立ちの日に														
		【器楽】アルトリコーダー				【歌唱】クラス曲				【歌唱】赤とんぼ				【器楽】アルトリコーダー				【器楽】等「さくらさくら」				【鑑賞】六段の調				【歌唱】大切なもの 旅立ちの日に														
		【鑑賞】帝国のマーチ				【鑑賞】魔王				【歌唱】赤とんぼ				【器楽】アルトリコーダー				【器楽】等「さくらさくら」				【鑑賞】六段の調				【歌唱】大切なもの 旅立ちの日に														
美術	G	レタリング	色彩	季節を感じる構成		ゲルニカとドカソ		鑑賞 レポート		一版多色摺り木版画		マイヒーロー		風景画		ユニバーサルデザイン																								
保健	G	陸上競技 リレー	バレーボール・ソフトボール		剣道・サッカー		器械運動・陸上競技		バスケットボール・ダンス		陸上競技 持久走		バドミントン・ハンドボール		保健 健康な生活と疾病の予防																									
		体育理論		材料と加工の技術の原理・法則と仕組み 身の回りの製品の材料について		材料と加工の技術による問題解決 等角図・第三角法による正投影図・構想		材料と加工の技術による問題解決 製品の設計・製作		材料と加工の技術による問題解決 製品の設計・製作		材料と加工の技術による問題解決 製品の設計・製作		材料と加工の技術による問題解決 製品の設計・製作		材料と加工の技術による問題解決 製品の設計・製作																								
技術	G	家族・家庭と地域 ～家族や地域との かかわりを学ぶ～				F	わたしたちの衣生活1 ～衣服の役割を学ぶ～				F	私たちの衣生活2 ～衣服計画と管理を学ぶ～				F	わたしたちの衣生活 ～住まいの役割と安心・安全を学ぶ～				F	わたしたちの衣生活 ～住まいの役割と安心・安全を学ぶ～				F	わたしたちの衣生活 ～住まいの役割と安心・安全を学ぶ～													

第1学年 国語科 年間計画・評価計画

月	単元名	評価の観点（（ ）は評価方法）		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	オリエンテーション 「野原はうたう」 「朝のリレー」 物語の山場における 中心人物の心情の 変化について話し合 おう 「はじまりの風」	登場人物の心情や行動を表す言 葉に着目して作品を読み進める ことができる。(授業での課題・ 単元テスト)	場面ごとに会話や描写を整理して、 登場人物の心情や関係の変化を捉 えることができる。(授業での課題・ 単元テスト)	場面の展開について、描写を基に積 極的に捉え、学習課題に沿って課題 を交流しようとしている。(授業での 課題)
5	情報を聞き取り、要 点を伝えよう 段落の役割に着目 し、文章の内容を捉 えよう 「ダイコンは大きな 根？」 漢字の組み立てと部 首 道具の特徴を整理し て、文章で説明し よう	SWIに注意して、キーワードと なる言葉を書き留め、番号や記号 を用いて整理できている。(授業 での課題) 本文中で比較がどのように使わ れているかを理解し、それらを使 うことができる。(授業での課題・ 単元テスト) 漢字の組み立てと部首について 理解し、漢和辞典を使って調べる ことができる。(授業での課題・ 単元テスト) 集めた情報を、観点に沿って比較 したり、共通点を見つけて分類し たりして整理することができる。 (授業での課題)	日常の話題について、情報を整理 し、聞き取る内容を考えることが できる。(授業での課題) 「問い」と「答え」から中心的な部 分を捉え、筆者の主張を理解するこ とができる。(授業での課題・単元 テスト) 目的や相手を意識して、情報を集め て整理し、説明の文章の構成を考え ることができる。(授業での課題)	進んで記録したり質問したりしなが ら話の内容を捉え、学習課題に沿っ てメモを取ろうとしている。(授業で の課題) 文章の中心的な部分と付加的な部分 について積極的に捉え、筆者の工夫 を伝え合おうとしている。(授業での 課題) 漢字の組み立てと部首について、漢 和辞典を使って、積極的に理解しよ うとしている。(授業での課題) 集めた材料を粘り強く整理し、学習 の見通しをもってわかりやすく説明 しようとしている。(授業での課題)
6	硬筆で楷書を書こう 指示する語句と接続 する語句 要旨を踏まえ、考え たことを伝え合おう 「ちょっと立ち止ま って」 音声の仕組みや働き	字形を整え、文字の大きさ、配列 などについて理解し、楷書で書く ことができる。(授業での課題) 指示する語句と接続する語句の 役割を理解することができる。 (授業での課題・単元テスト) 筆者の主張と事例との関係を理 解することができる。(授業での 課題・単元テスト) 日本語の音声は母音と子音で構 成されることや、アクセント・イン トネーションによって意味や 調子が変わることなどを理解 することができる。(授業での課 題・単元テスト)	序論・本論・結論の段落のまとまり に着目し、要旨を捉えることがで きる。(授業での課題・単元テスト)	字形を整え、文字の大きさ、配列など について積極的に理解し、楷書で粘 り強く書こうとしている。(授業での 課題) 積極的に指示する語句と接続する語 句の役割について理解を深めよう としている。(授業での課題) 進んで要旨を把握し、学習の見通し をもって考えたことを伝え合おうと している。(授業での課題) 学習を生かして、伝えたいことを音 声で伝えるにはどのように話したら 効果的かを考えて工夫しようとし ている。(授業での課題)
7	自分の好きなことを スピーチで紹介し よう 本の魅力を伝えるポ ップを制作しよう 「大人になれなかつ た弟たちに……」 文法1 言葉のまとまりを考 えよう	声の大きさ、話す速さ、間の取り 方などに注意しながらスピーチ をすることができる。(授業での 課題) 戦時中という時代背景や、その 中で暮らす人々の生活苦を理解 することができる。(授業での課 題・単元テスト) 文法の必要性を知り、言葉の単 位とその働きについて理解する ことができる。(授業での課題・ 単元テスト)	聞き手を意識して話題を決め、話の 内容を選んで整理することができ る。(授業での課題) 聞き手を想定し、伝えたいことが明 確になるように、構成を考え、話す 順番を工夫することができる。(授 業での課題) 描写に着目して、登場人物の行動や 心情の変化を捉えることができる。 (授業での課題・単元テスト)	話の構成を粘り強く考え、学習の見 通しをもってスピーチしようとして いる。(授業での課題) 登場人物の相互関係、心情の変化な どについて、描写を基に積極的に捉 え、学習の見通しをもって朗読し ようとしている。(授業での課題) 単語の類別を理解するために、今ま での学習を生かして、積極的にその 前提となる言葉の単位について理解 しようとしている。(授業での課題)

9	読み手の立場に立ち、案内文を推敲しよう	情報を項目ごとに整理することを理解し、案内文の作成に生かすことができる。(授業での課題)	伝えたい事柄・相手に応じて、必要な情報が明確に伝わるように、項目ごとに整理して案内文を書くことができる。(授業での課題)	集めた材料を積極的に整理し、学習課題に沿って案内文を書こうとしている。(授業での課題)
	さまざまな表現技法	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現技法を理解し、使うことができる。(授業での課題・単元テスト)		積極的に比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現技法を理解し、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。(授業での課題)
	詩の情景を想像し、表現の効果について考えよう 「空の詩三編」 「比喩で広がる言葉の世界」	詩の中の語句の意味を捉えながら、語感を磨き、語彙を豊かにすることができる。(授業での課題) 文中で使われている比喩上の意味を理解することができる。(授業での課題・単元テスト)	詩に書かれている情景を想像し、表現の効果を考えることができる。(授業での課題) 各段落の役割を理解し、要旨を捉えることができる。(授業での課題・単元テスト)	進んで要旨を把握し、学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。(授業での課題)
	「食べ物」をテーマに五行詩を書こう	表現の技法を理解し、表現を工夫して詩を書くことができる。(授業での課題)	自分の思いが読み手に伝わるように、言葉や表現を工夫して詩を書くことができる。(授業での課題)	文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。(授業での課題)
10	場面や描写を結び付けて読み、自分の解釈を語り合おう 「星の花が降るころに」	様子や動きを何かにたとえた表現を探し、どのような情景や気持ちをたとえているのか考えることができる。(授業での課題・単元テスト)	場面ごとの状況や、場面と人物などの描写を結び付けて、内容を読み深めることができる。(授業での課題・単元テスト)	進んで場面と場面、場面と人物などの描写を結び付けて、内容を解釈し、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。(授業での課題)
	方言と共通語	共通語と方言の果たす役割や特徴について理解することができる。(授業での課題・単元テスト)		今までの学習を生かして、積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。(授業での課題)
	質問で話を引き出す聞き上手になろう	話す速度や音量、言葉の調子や間の取り方などに注意しながらスピーチをすることができる。(授業での課題)	話し手のスピーチに耳を傾け、聞いたことを基に、質問のしかたを工夫して聞き、対話をしながら話を十分に理解することができる。(授業での課題)	進んで記録したり質問したりしながら、話の内容を捉え、今までの学習を生かして、話を引き出そうとしている。(授業での課題)
	毛筆で楷書を書こう	字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解し、楷書で書くことができる。(授業での課題)		字形を整え、文字の大きさ、配列などについて積極的に理解し、楷書で粘り強く書こうとしている。(授業での課題)
11	文章の構成や展開の効果を考え、根拠を明確にしてまとめよう 『言葉』をもつ鳥、シジウカラ	筆者がどのような事実を基にどのような仮説を立てたかについて、理解することができる。(授業での課題・単元テスト)	筆者の意見と、それを支える根拠との関係を考えることができる。(授業での課題・単元テスト)	文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。(授業での課題)
	文法2 言葉の関係を考えよう	「文節どうしの関係」「連文節」「文の組み立て」について、理解を深めることができる。(授業での課題・単元テスト)		単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。(授業での課題)
	話題や展開を捉えて話し合おう	自分の考えをまとめる際に、意見に対する根拠を考えることができる。(授業での課題)	話し合いの話題や展開を捉え、互いの発言を結び付けながら考えをまとめることができる。(授業での課題)	積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。(授業での課題)
	物語を音読し、その世界を想像しよう 「蓬萊の玉の枝」 『竹取物語』から	音読に必要な文語のきまり、古文特有のリズムについて理解し、その世界に親しむことができる。(授業での課題・単元テスト)	登場する人々の関係や思いに着目して読み、現代の自分たちと比べ、古典の世界と現代の人々に共通する部分を考えることができる。(授業での課題・単元テスト)	進んで古文を音読、学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。(授業での課題)
12	漢字の音訓	漢字の音・訓について理解し、熟語を正しく読んだり、同じ熟語の音・訓の読み方を使って短い文を作ったりできる。(授業での課題・単元テスト)		漢字の音・訓について理解し、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。(授業での課題)

	故事成語を使って体験文を書こう 「今に生きる言葉」	音読に必要な文語のきまり、漢文特有のリズムや言い回しなどについて理解することができる。(授業での課題・単元テスト)	「矛盾」や「推敲」「蛇足」「四面楚歌」の基になった故事を調べ、どんな意味に使われるようになったか説明することができる。(授業での課題・単元テスト)	積極的に漢文を音読し、今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。(授業での課題)
	本文を要約して筆者の主張を捉え、自分の考えをまとめよう 『不便』の価値を見つめ直す	要約するための情報の整理のしかたを理解し、自分の考えをまとめるときに要約や引用を明確に示すことができる。(授業での課題・単元テスト)	目的に沿って必要な情報を結び付け、要約することができる。(授業での課題・単元テスト) 立場を明確にして、自分の考えの根拠となる事例を挙げながら、意見をまとめて書くことができる。(授業での課題・単元テスト)	積極的に必要な情報に着目して要約し、自分の考えを文章にまとめようとしている。(授業での課題)
1	文法3 単語の性質を見つけよう	「単語の分類」「品詞」「体言と用言」について、理解を深めることができる。(授業での課題・単元テスト)		今までの学習を生かして、積極的に単語の類別について理解しようとしている。(授業での課題)
	興味のあるものについて、資料を引用したレポートを書こう	情報を整理し、自分の考えを裏づける資料やデータを選び、出典の示し方に気をつけながら引用することができる。(授業での課題)	自分の考えに説得力をもたせるようなレポートの構成を考えることができる。(授業での課題) 自分の考えを裏づける資料やデータを選び、アンケートで得られた情報を適切に関連づけて、考察を導き出すことができる。(授業での課題)	文章の構成や展開を粘り強く考え、学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。(授業での課題)
	硬筆で行書を書こう	漢字の行書の基礎的な書き方を理解して、身近な文字を行書で書くことができる。(授業での課題)		漢字の行書の基礎的な書き方を積極的に理解して、身近な文字を行書で粘り強く書こうとしている。(授業での課題)
2	語り手を変え、物語を書き換えよう 「少年の日の思い出」	場面描写の言葉や登場人物の心情を表す言葉に着目することができる。(授業での課題・単元テスト)	時間・場所・出来事・語り手に着目して作品の構成や展開を捉えたり、具体的な表現を挙げてその効果について自分の考えをまとめたりすることができる。(授業での課題・単元テスト) 登場人物の考え方や感じ方について、自分の考えをもつことができる。(授業での課題・単元テスト)	文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。(授業での課題)
	漢字の成り立ち	漢字の成り立ちについて理解し、漢和辞典を使って調べることができる。(授業での課題・単元テスト)		漢字の成り立ちについて、例や解説を基に、積極的に理解しようとしている。(授業での課題)
3	一年間の学びを振り返ろう	情報の整理のしかたを理解し、要点をわかりやすくフリップにまとめることができる。(授業での課題)	聞き手や場に応じて、発表の言葉や表現を変えるなどの工夫をすることができる。(授業での課題)	集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ、発表しようとしている。(授業での課題)

令和7年度 1年社会科 年間計画・評価計画

千代中学校 角野 篤

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4	歴史的分野 第1部 歴史のとらえ方と調べ方 ①歴史の流れと時代区分 ②歴史の調べ方・まとめ方・発表の仕方	小学校で学習した内容をもとに年代の表し方や時代区分の基本的な内容を理解する。	小学校での学習から歴史上の人物や文化財、出来事などと時代区分の関わりなどについて資料から読み取ったり、説明したりする。	過去を知り、現在に生きる自分たちの時代から歴史を振り返り、よりよい社会の実現に向けて、その時代の課題を主体的に調べようとしている。
4 5 6	第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり 第1章 古代国家の成立と東アジア ①人類の登場から文明の発生へ ②東アジアの中の倭(日本) ③中国にならった国家づくり ④展開する天皇・貴族の政治	世界の古代文明や日本の農耕の広まりと生活の変化、大和朝廷、律令国家の確立までの過程、摂関政治など、国家の仕組みが整えられたことを理解する。 小テスト・単元テスト・定期テスト	世界の古代文明、日本の農耕の広まりなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を資料から読み取ったり、説明したりする。 ワークシート・単元テスト 定期テスト	古代までの日本について、世界の古代文明も参考にしてよりよい社会の実現に向けて、その時代に見られる課題を主体的に調べようとしている。 ワークシート・単元テスト・定期テスト
7 9	地理的分野 第1部 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿	緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を理解する。日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を理解する。	世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して資料を調べたり、説明したりする。日本の地域構成の特色を周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して資料などを調べたり、資料を使い、説明したりする。	世界と日本の地域構成について、日本の領土問題や各国の主張などの課題を、よりよい社会の実現に向けて、主体的に調べようとしている。
10	第2部 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境 第2章 世界の諸地域 (アジア州・ヨーロッパ州)	世界各地における人々の生活やその変化を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解する。世界の主な宗教の分布についても理解する。 小テスト・単元テスト・白地図・定期テスト	世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由をその生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して資料などを調べたり、資料を使い、説明したりする。 ワークシート・単元テスト 定期テスト	世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現に向けて、そこで見られる課題を、主体的に調べようとしている。 ワークシート・単元テスト・定期テスト

11	歴史的分野 第2章 中世 武家政権の成長と東アジア ①武士の世の始まり ②武家政権の内と外 ③人々の結び付きが強まる社会	鎌倉幕府の成立、元寇などを基に、武家政権が成立したことや東アジア世界との密接な関わりを理解する。農業など諸産業の発達を民衆の成長から生まれたことを理解する。	武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して日本や他国の立場から時代の特徴について、資料などを読み取ったり、説明したりする。	中世の日本について、武士政権がどのように成立したかなど、よりよい社会の実現に向けて、そこで見られる課題を主体的に調べようとしている。
12	第3章 近世 武家政権の展開と世界の動き ①大航海によって結び付く世界 ②戦乱から全国統一へ	ヨーロッパ人來航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化などから、近世社会の基礎がつけられたことを理解する。	交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化などに着目して、その時代のできごとから社会の変化の様子について様々な立場の様子を資料を使って、説明する。	近世の日本について、織田・豊臣による統一事業からみられる課題を、よりよい社会の実現に向けて、主体的に調べようとしている。
		小テスト・単元テスト・定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト
1 2 3	地理的分野 第2部世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域（アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州）	世界各地にある課題について気候・生活・文化などの地域的特色（アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州）の違いから現れ方が異なることを理解する。	各地域（アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州）で見られる課題の理由や影響をそれぞれ地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて資料を読み取ったり、説明したりする。	世界の諸地域（アジア州・ヨーロッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・南アメリカ州・オセアニア州）の学習テーマから、よりよい社会の実現に向けて、その地域の課題を主体的に調べようとしている。
		小テスト・単元テスト・白地図・定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト

第1学年 数学 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	1章 正の数・負の数 1節 正の数・負の数	- 正の数と負の数の必要性和意味を理解している。 - 自然数や整数、符号、絶対値の意味を理解している。 - 正の数と負の数の大小関係の意味を理解している。		正の数と負の数の必要性和意味を考えようとしている。
	2節 加法・減法	- 正の数と負の数の加法・減法の計算をすることができる。 - 正の数と負の数の加法と減法の混じった計算をすることができる。	算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。	正の数と負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
5	3節 乗法・除法	- 正の数と負の数の乗法、除法の計算、乗法と除法の混じった計算の計算をすることができる。 - 正の数と負の数の四則の混じった計算をすることができる。 - 具体的な場面で正の数と負の数をを用いて表したり処理したりすることができる。	- 算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の乗法と除法の方法を考察し表現することができる。 - 正の数と負の数を具体的な場面で活用することができる。	- 正の数と負の数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 - 正の数と負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	4節 数の集合	- 素数の意味を理解している。 1より大きい自然数を素因数分解することができる。	- 数の集合と四則計算の可能性について捉え直すことができる。 - 自然数を素数の積として表すことにより、約数、倍数などの整数の性質について理解することができる。	
6	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク 長期休業中の課題	定期テスト 単元テスト レポート(テスト直し等) ワークシート	ワーク レポート(テスト直し等) 長期休業中の課題 ワークシート
	2章 文字式 1節 文字式	- 文字を用いることの必要性和意味を理解している。 - 文字を用いた式における乗法と除法の表し方を理解している。 - 数量の関係や法則などを文字を用いた式に表すことができることを理解し、式を用いて表したり読み取ったりすることができる。		文字を用いることの必要性和意味を考えようとしている。
7	2節 式の計算	- 簡単な1次式の加法と減法の計算をすることができる。 - 数量の関係や法則などを文字を用いた式に表すことができることを理解し、式を用いて表したり読み取ったりすることができる。	具体的な場面と関連付けて、1次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。	- 文字を用いた式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 - 文字を用いた式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク 長期休業中の課題	定期テスト 単元テスト レポート(テスト直し等) ワークシート	ワーク レポート(テスト直し等) 長期休業中の課題 ワークシート
8	3章 1次方程式 1節 方程式	- 数量の大小関係を不等式を用いて表すことができる。 - 等式の性質と移項の意味を理解している。 - 簡単な1元1次方程式を解くことができる。	等式の性質を基にして、1元1次方程式を解く方法を考察し表現することができる。	1元1次方程式のよさに気付いて粘り強く考えようとしている。 1元1次方程式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
	2節 1次方程式の利用	- 事象の中の数量やその関係に着目し、1元1次方程式をつくることのできる。 - 簡単な比例式を解くことができる。	1元1次方程式を具体的な場面で活用することができる。	1元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
9	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク 長期休業中の課題	定期テスト 単元テスト レポート(テスト直し等) ワークシート	ワーク レポート(テスト直し等) 長期休業中の課題 ワークシート
	4章 比例と反比例 1節 関数	- 変数、変域の意味を理解している。 - 関数関係の意味を理解している。		
10	2節 比例	- 比例について理解している。 - 比例を表、式などに表すことができる。 - 座標の意味を理解している。 - 比例を表、式、グラフなどに表すことができる。	比例として捉えられる2つの数量について、表、式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。	- 比例について考えようとしている。 - 比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。

	3節 反比例	・反比例について理解している。 ・反比例を表、式、グラフなどに表すことができる。	・反比例として捉えられる2つの数量について、表、式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。	・反比例について考えようとしている。 ・反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
	4 比例と反比例の利用		・比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え考察し表現することができる。	・比例、反比例を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク 長期休業中の課題	定期テスト 単元テスト (テスト直し等) レポート ワークシート	ワーク レポート (テスト直し等) 長期休業中の課題 ワークシート
11	5章 平面図形 1節 いろいろな角の作図	・角の二等分線、線分の垂直二等分線、垂線の基本的な作図の方法を理解している。 ・角や三角形をそれぞれ記号$\angle$、$\triangle$を用いて表すことができる。 ・角の二等分線の基本的な作図の方法を理解している。 ・平面における直線と直線の位置関係について理解し、記号$\parallel$、$\perp$などを用いて表すことができる。 ・弧、弦の意味を理解している。	・図形の性質に着目し、基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 ・基本的な作図を具体的な場面で活用することができる。	・平面図形の性質や関係を捉えることについて考えようとしている。 ・平面図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・作図や図形の移動を活用した問題解決の過程を振り返り検討しようとしている。
12	2節 図形の移動	・平行移動、回転移動及び対称移動について理解している。	・図形の移動に着目し、2つの図形の関係について考察し表現することができる。	○平面図形の性質や関係を捉えることについて考えようとしている。
	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク 長期休業中の課題	定期テスト 単元テスト レポート (テスト直し等) ワークシート	ワーク レポート (テスト直し等) 長期休業中の課題 ワークシート
	6章 空間図形 1節 空間図形の見方	・見取図や投影図について理解している。 ・ねじれの位置について理解している。 ・空間における直線や平面の位置関係を知っている。	・空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだしたりすることができる。 ・空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されるものと捉えることができる。	・空間図形の性質や関係を捉えることについて考えようとしている。
1		・回転体の意味を理解している。 ・展開図について理解している。	・空間図形を平面上に表現して平面上の表現から空間図形の性質を見いだしたりすることができる。	
	2節 立体の表面積・体積	・おうぎ形の弧の長さや面積、基本的な柱体や錐体、球の表面積を求めることができる。 ・基本的な柱体や錐体、球の体積を求めることができる。	・立体図形の表面積の求め方を考察し表現することができる。 ・立体図形の体積の求め方を考察し表現することができる。	・空間図形について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・空間図形を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
2	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク	定期テスト 単元テスト レポート (テスト直し等) ワークシート	ワーク レポート (テスト直し等) ワークシート
	7章 データの活用 1節 データの傾向の調べ方	・範囲の意味を理解している。 ・度数分布表、ヒストグラムなどの必要性和意味を理解している。 ・相対度数の必要性和意味、累積度数と累積相対度数の意味を理解している。 ・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を理解している。	・目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。	・ヒストグラムや相対度数、多数の観察や多数回の試行によって得られる確率などの必要性和意味を考えようとしている。
3				
	2節 データの活用	・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを表やグラフに整理することができる。	・目的に応じてデータを収集して分析し、そのデータの分布の傾向を読み取り、批判的に考察し判断することができる。 ・多数の観察や多数回の試行の結果を基にして、不確定な事象の起こりやすさの傾向を読み取り表現することができる。	・データの分布や不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ・ヒストグラムや相対度数、多数の観察や多数回の試行によって得られる確率などを活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
	(評価計画)	定期テスト 単元テスト ワーク	定期テスト 単元テスト レポート (テスト直し等) ワークシート	ワーク レポート (テスト直し等) ワークシート

第1学年 理科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	単元1 生物の世界			
4	【1章】 身近な生物の観察 ・校庭や学校周辺の生物	ルーペや双眼鏡、双眼実体顕微鏡の操作、スケッチの仕方 や記録の取り方を身に付けている。		学校の周辺に生活している生物の観察を行い、生物に生活を行い、生物の生活を自然環境と関連させてみようとして
5	【2章】 植物のなかま ・種子をつくる植物 ・種子をつくらない植物 ・植物の分類	花の基本的なつくりや被子植物と裸子植物の特徴を理解し、その知識を身に付けている。 植物の分類に関する基本的な知識を身に付けている。	植物のつくりや形状の共通点や相違点に基づいて、植物を分類できることを見出し、表現している。 学習した植物の分類の基本的な知識をもとに根拠に基づいてどの仲間か根拠をもって表現することができる。	身近な花のつくりを科学的に調べようとしている。また、葉脈や根を芽生えの様子と関連付けて探究しようとしている。
6	【3章】 動物のなかま ・動物の体のつくり ・脊椎動物 ・無脊椎動物 ・動物の分類	脊椎動物の5グループの分類の観点を理解し、体の表面の特徴が、生活の場所や仕方と密接に関わっていることを理解している。 生活の仕方や体の特徴など、動物の共通点や相違点を理解し、動物を分類する知識を身に付けている。	脊椎動物の5つのグループや無脊椎動物の各グループの特徴を表などに整理し、それぞれの生活の場所や生活の仕方と関連付けてまとめ、表現し、動物の共通点や相違点に基づいて動物を分類できることを見だし、表現している。	脊椎動物や無脊椎動物の体の特徴や運動の様子に興味を持ち、科学的に探究しようとしている。 知識を活用して、植物のつくりや形状などの共通点を分類表や検索表を作成に向け科学的に探究しようとしている。
		ワークシート、単元テスト、定期テスト	ワークシート、単元テスト、定期テスト	ワークシート、単元テスト、定期テスト、振り返り
	単元2 物質のすがた			
7	【1章】 いろいろな物質とその性質 ・物質の区別 ・重さ・体積と物質の区別	有機物と無機物、金属と非金属など、身のまわりの物質とその基本的な性質について理解している。 質量や密度の定義について理解し、てんびんやメスシリンダーを用いて物質の質量や体積を実際に測定し、密度を求める方法を理解している。	物質のすがたについて規則性を見だし、科学的にまとめて表現しようとしている。	身のまわりの物質や気体に関する事物・現象に進んで関わり、見通しを持ったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
9	【2章】 気体の発生と性質 ・身のまわりの気体 ・いろいろな気体の性質 【3章】 水溶液の性質 ・物質のとけ方 ・濃さの表し方 ・溶質のとり出し方	気体の捕集方法や気体を調べるための方法を身に付けている。 溶質の様子をモデルと関連付けて理解し、知識を身に付けている。また、溶解度を利用して溶液から溶質を分離できることを理解し、知識を身に付けている。また、水溶液の濃度を理解し、知識を身に付けている。	気体特有の性質について規則性を見だし、科学的にまとめて表現している。 物質の溶解を粒子のモデルで考え、表現している。また、溶解度を利用して溶液から溶質を取り出せる理由に溶解度が関係していることを見だし表現している。	溶解度等に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとしている。
10	【4章】 物質のすがたとその変化 ・物質のすがたとその変化 ・状態変化と温度 ・混合物の分け方	状態変化における体積と質量の関係性を理解している。また、融点や沸点は、物質により決まっていることや物質そのものは変化しないことを理解している。 物質が状態変化するときの温度変化を測定し、グラフや図にまとめることができる。 ワークシート、パフォーマンステスト、単元テスト、定期テスト	状態変化を粒子の運動として捉え、現象をわかりやすくまとめて表現している。 溶解度曲線より、水溶液に与えている物質を析出する方法を見きわめることができる。 混合物から純粋な物質を取り出す実験の方法を立案することができる。 ワークシート、単元テスト、定期テスト	状態変化を粒子のモデルを使い、融点・沸点に関する現象を科学的に探究しようとしている。 ワークシート、単元テスト、定期テスト

単元3 身近な物理現象				
11	【1章】光による現象 ○光の進み方、ものの見え方 ・光の進み方 ・ものの見え方 ○光の反射 ・反射の法則 ・像 ・乱反射 ○光の屈折 ・屈折 ・全反射 ・屈折と物体の見え方 ○凸レンズのはたらき ・凸レンズのしくみ ・凸レンズによる像 ・実像と虚像 ○光と色	○光が直進することや、ものの見え方を理解している。 ○光が反射するときの規則性を理解している。 ○入射角と反射角を調べる技能や、入射光と反射光の道筋と像の位置を作図できる。 ○光が屈折するときの規則性を理解している。 ○入射角と反射角を調べる技能や、入射光と反射光の道筋と像の位置を作図できる。 ○凸レンズによる像ができるときの物体と像の位置、像の大きさや向きの関係を理解している。 ○実験の課題を理解し、光学台を正しく操作してスクリーンに像を結ばせ、像を正しく作図できる。 ○白色光がいろいろな色の光に分かれることを理解している。 ○分光シートを使って光の色を分けている。 定期テスト、単元テスト	○光が進む様子を観察し、光が直進することや光が目が届くことでものが見えることを見いだして説明できる。 ○光の反射について問題を見だし、光の反射の実験を行い、実験結果から入射角と反射角が等しいことを見いだして説明できる。 ○光の屈折の実験を行い、実験結果から入射角と屈折角の規則性を見いだして説明できる。 ○凸レンズによる像をつくる実験を行い、実験結果から像の位置や大きさ、向きが物体と凸レンズ間の距離によって決まることを見いだして説明できる。 ○白色光をプリズムに入射させたときの様子を観察し、白色光がいろいろな色の光に分かれることを見いだして説明できる。 ワークシート、定期テスト、単元テスト、	○身のまわりで見られる光の現象から、光の直進性やものの見え方について、自ら進んで関わり、説明しようとしている。 ○光の反射について、設定した課題に沿って実験を行い、光の反射の規則性を調べようとしている。 ○光の屈折について、設定した課題に沿って実験を行い、光の屈折の規則性を調べようとしている。 ○凸レンズによる像のでき方について、設定した課題に沿って実験を行い、像のでき方を調べようとしている。 ○光と色について、設定した課題に沿って実験を行い、調べようとしている。 振り返りシート、ワークシート、定期テスト、行動観察
12				
単元4 大地の変化				
1	【1章】地層 ・地層のでき方 ・地層の観察 ・堆積岩と化石	地層に記録された断層や褶曲など、大地の変動について理解している。 堆積岩や化石を観察してスケッチに特徴をまとめている。	流水のはたらきと堆積物の粒度の関係や規則性を見だし、表現している。 複数の柱状図から、地層の広がりを推測して地域の特徴をまとめている。	地層の広がり方や堆積岩、化石に興味を持ち、地質年代や古環境を探究しようとしている。
2	【2章】地震 ・地震のゆれと大きさ ・地震のゆれの伝わり方 ・地面のゆれ方の規則性 ・地震の災害	地震波の種類や初期微動継続時間と震源からの距離との関係性を理解している。	地震のゆれの広がり方や震源からの距離とゆれ始めの時刻との関係を見出し、自分の考えをまとめて表現している。	日本では地震が多いことに関心を持ち、地震災害に関する事例や警報など、災害から身を守る仕組みについて関連づけようとしている。
3	【3章】火山 ・火山の活動 ・マグマが固まった岩石 ・火山の災害	火山活動や火成岩、地球内部のはたらきについて理解している。 観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	マグマの性質と火山の形との関係性などを見いだして分かりやすくまとめ、表現している。	火山災害を火山活動の仕組みと関連付け、噴火警戒レベルやハザードマップなどの日常の災害情報にも関連づけようとしている。
	【4章】大地の変動 ・火山や地震とプレート ・地形の変化とプレートの動き	世界の地形図と火山、震央の分布図及びプレートの動きの関係性を読みとることができる。 ワークシート、単元テスト	地球内部のはたらきから、地震や火山活動の起こる仕組みを見だし、表現している。 ワークシート、単元テスト	自然がもたらす恵みや火山災害と地震災害に関する具体的な事例に関連付けて、科学的に探究しようとしている。 ワークシート、単元テスト

第1学年 英語科 年間計画・評価計画

月	単元名		つきたい力		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	単元1	Let's Be Friends!	アルファベットを書くことができる。アルファベットの音がわかる。	同じ色が好きな友達を探すなどの目的のために、適切な表現を使って友達とやり取りをする。	積極的に話題を選んで会話をしようとする。
5	Unit1	Here We Go!	I'm~, I like~, I can~, を使って、自分の名前、好きな物、できることを書くことができる。	自分のことを友達に知ってもらうために、自己紹介カードに名前や好きな物、できることその他の情報を書いたり、伝えたりできる。	自分のことを友達に知ってもらうために、自己紹介カードに自分についての情報を積極的に書こうとする。
			アルファベットテスト 単元テスト (Unit1)	パフォーマンステスト	ワークシート
6	Unit2	Club Activities	Are you ~? Do you ~? Can you ~? の構文について正確に理解する。	会話からその人物の好みや得意なことなどについてたずねあうことができる。	会話からその人物の好みや得意なことなどを聞き取ろうとする。
			単元テスト (Unit2)	パフォーマンステスト	パフォーマンステスト ワークシート
	単元2	Unit3 Enjoy the Summer	What do you ~? の構文、動詞の ing 形、want to ~ を使って、夏休みにしたいこと、好きなこと、したいことを伝えたりたずねたりする方法について正確に理解する。	夏休みにしたいことについて質問をしたり、伝えたりすることができる。	夏休みにしたいことについて質問をしたり、伝えたりしようとしている。
		You Can Do It! 1		既習事項を活用して、自己紹介をすることができる。	積極的にクラスメートと自己紹介し合い、情報をまとめようとしている。
			パフォーマンステスト単元テスト (Unit3)	パフォーマンステスト単元テスト (Unit3)	パフォーマンステスト
9	Unit 4	Our New Friend	3人称単数を主語とする be 動詞の文や Who's ~? の正確な使い方を理解する。	友達がよく知っている人物について基本的な情報を適切に紹介して、Who's this? クイズを出題できる。	紹介する人物が誰か分かるように、紹介の仕方を工夫しようとする。
10			単元テスト (Unit4) 定期テスト	単元テスト (Unit4) 定期テスト	
	単元3	Hi, David!	where や when で始まる疑問文や命令文について正確に理解する。	町のおすすめの場所について、たずねたり話したりすることができる。	町のおすすめの場所について、たずねたり話したりしようとする。
		Daily Life 2 注文	How で始まる疑問文や、would like という言い方を使って、注文を取ったり、注文をしたりすることができる。		
			単元テスト (Unit5)	単元テスト (Unit5)	ワークシート
11	Unit6	Cheer Up, Tina	3人称単数を主語とする一般動詞の文や Who's ~? を使って人について伝えあう方法を理解する。	身近な人の基本的な情報を伝える、紹介文を書いたり、紹介したりすることができる。	クラスの友達に、その人の良さが伝わるように紹介文を書いたり、紹介したりする。

	Daily Life 3 バス停	What time~?や o'clock などの時間を表す表現を使って、時間を訪ねたり質問したりできる。		
	Dairy Life4 道案内	How を使った疑問文や方向を示す言葉を使って、道を尋ねたり、道を教えたりできる。		
12	You Can Do It! 2		身近な人についての情報を読んだり、紹介文を書いたりすることができる。	身近な人の紹介文から情報を読んだり、紹介文を書いたりしようとしている。
		単元テスト (Unit6)	パフォーマンステスト 単元テスト (Unit6)	パフォーマンステスト
1	単元4 Unit7 New Year Holidays in Japan	一般動詞の過去形を使った肯定文、疑問文、否定文や be 動詞の過去形について理解する。	冬休みの出来事が伝えるために、冬休みにしたことや感想を書くことができる。	冬休みの出来事の楽しさが伝わるように、出来事や感想を書こうとする。
	Daily Life 5 イベントの案内	案内の写真を見て、ワークショップについての情報を読み取ることができる力を身に着ける。		
		単元テスト (Unit7)	パフォーマンステスト 単元テスト (Unit7)	パフォーマンステスト
2	Unit8 Getting Ready for the Party	現在進行形の肯定文、疑問文について理解する。	写真に、状況を説明するキャプションを書いたり、伝えたりすることができる。	写真に、状況を説明するキャプションを書こうとしている。
		定期テスト 単元テスト (Unit8)	定期テスト 単元テスト (Unit8)	ワークシート
	Let's Read 2 The Lion and the Mouse	一般動詞の過去形や look+形容詞について正確に理解する。	あらすじをつかむために時を表す語や誰が何をしたかに注目して物語を読むことができる。	ライオンを助けたネズミの気持ちやネズミに助けられたライオンの気持ちについて積極的に発言しようとする。
	You Can Do It! 3 動画で学校の魅力を紹介しよう		学校行事のウェブサイトから情報を読み取ることができる。	積極的にウェブサイトを読んで、自分たちの学校と同じ所と違う所を見つけようとしている。

第1学年 音楽科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	【歌唱】 発声練習 「校歌」	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につける。 単元テスト 実技テスト 授業中の見取り	音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを知覚し、感受したことを意図をもって歌唱表現を創意工夫している。 定期テスト 実技テスト 授業中の見取り	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の活動に取り組んでいる。 定期テスト 実技テスト 授業中の見取り
5	【鑑賞】 「帝国のマーチ」のテーマ	曲想や音楽の構造を理解する。 単元テスト ワークシート	音楽を形作っている要素や要素同士を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受ける。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り	音楽文化に親しむとともに、音楽に親しむことができる。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り
	【歌唱】 「夢の世界を」 「マイバード」	・歌詞の内容や情景と曲想とのかかわりを感じ取ることができる。 ・全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う。 単元テスト 実技テスト 授業中の見取り	歌唱表現にかかわる知識や技能を生かして、歌唱表現を工夫する。 単元テスト 実技テスト 授業中の見取り	音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の活動に取り組んでいる。 単元テスト 実技テスト 授業中の見取り
	【器楽】 アルトリコーダー (アルトリコーダーは、短時間ずつ毎回の授業で扱う)	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につける。 単元テスト 実技テスト 授業中の見取り	曲想や全体の響きを感じ取って、表現を工夫し演奏することができる。 単元テスト 実技テスト 授業中の見取り	リコーダーの演奏に関心を持ち、様々な表現を通して、より良い演奏になるよう主体的・協働的に器楽の学習に取り組んでいる。 単元テスト 実技テスト 授業中の見取り
6	【鑑賞】 「魔王」	音楽を形作っている要素やそれらにかかわる用語や記号について、音楽にかける働きとかかわらせて理解する。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り	音楽を形作っている要素や要素同士を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受ける。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り	曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の活動に取り組んでいる。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り
7 9 10	【歌唱】 文化活動発表会 クラス自由曲	・歌詞の内容や構造を理解することができる。 ・音色や響き、言葉の特性、曲種に応じた発声ができる。 ・響きや声を聴いて合わせることもできる。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り	歌詞の内容と曲想とのかかわりについて自分なりに考え、言葉にしたり、表現を工夫したりすることができる。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り	歌詞の意味や曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組んでいる。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り
	【歌唱】 「赤とんぼ」	・歌詞の内容や情景と曲想とのかかわりを感じ取ることができる。 ・曲に合った発声方法で歌うことができる。 単元テスト 授業中の見取り	リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことを感受したことの関わりについて考え、歌唱表現を創意工夫することができる。 単元テスト 授業中の見取り	・歌詞の情景や曲想に関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組んでいる。 ・我が国で長く歌われ親しまれている歌曲の良さを味わっている。 単元テスト 授業中の見取り
12	【創作】 リズムトレーニング	・拍や拍子、様々なリズムなどの音楽を形づくっている要素を理解している。 ・拍や拍子に合った適切なリズムを選択することができる。 実技テスト 授業中の見取り	自分のイメージと音楽を形づくっている要素とを結び付け、創作表現を創意工夫することができる。 実技テスト 授業中の見取り	創作活動に関心を持ち、様々なリズムを用いて音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習に取り組んでいる。 実技テスト 授業中の見取り
	【器楽】 箏「さくらさくら」	・箏の歴史や構造などについて理解している。 ・基礎的な奏法を理解し、実践することができる。 ・「さくらさくら」を演奏することができる。 定期テスト 実技テスト 授業中の見取り	曲想や全体の響きを感じ取って、表現を工夫し演奏することができる。 定期テスト 実技テスト 授業中の見取り	箏の演奏に関心を持ち、音色を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習に取り組んでいる。 実技テスト 授業中の見取り
1	【鑑賞】 箏曲「六段の調」	・日本の音楽の特徴や多様性について理解している。 ・背景となる文化や歴史について理解し、箏曲の特徴を感じ取ることができる。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り	・曲の構成を理解し、箏の音色の特徴を自分なりに感じ取ることができる。 ・日本の音楽の良さや美しさを自分なりに感じ取って言葉にすることができる。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り	箏の奏法による音色の違いに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の活動に取り組んでいる。 単元テスト ワークシート 授業中の見取り
2 3	【歌唱】 「大切なもの」 「旅立ちの日に」	・歌詞の内容や構造を理解することができる。 ・音色や響き、言葉の特性、曲種に応じた発声ができる。 ・響きや声を聴いて合わせることができる。 授業中の見取り	歌詞の内容と曲想とのかかわりについて自分なりに考え、言葉にしたり、表現を工夫したりすることができる。 授業中の見取り	歌詞の意味や曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習に取り組んでいる。 授業中の見取り

2025年度 第1学年美術科 年間指導計画および評価計画

月	題 材 名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4 5 6	【レタリング】	・レタリングの基礎的な技法を身につけ、バランス良くレタリングする。	・書体から受けるイメージの違いなどを考え、適切に表現しようとする。	・正確な形で文字が書けるように、書体を確認しながら書き進める。
	【季節を感じる構成】	・構成のパターンと効果、色彩の性質と効果について学習し、制作に生かす。 ・ポスターカラーの使い方を身につけ、美しく着色する。	・構成や形、色彩を考えて、自分のイメージを表現する。 ・他の生徒の作品から、その制作意図や工夫した点などを見取る。	・自分のイメージに合うように構成や配色などを繰り返し修正し、より良い作品をつくろうとする。 ・他の生徒の作品から自分が気づいたことを、積極的に話し合う。
		○作品 ○単元テスト	○作品 △単元テスト	○ワークシート △授業中の見取り
7	【ゲルニカの鑑賞】	・ピカソの作風の変遷とゲルニカの制作意図を理解する。	・作風から受けるイメージの違いやゲルニカに使われている構成や技法の効果を感じ取る。	・作品からその良さを深く感じ取ろうとする。 ・感じ取ったことについて積極的に話し合う。
		○ワークシート	○ワークシート	○ワークシート
夏期休業	【鑑賞レポート】 美術展やTV番組などで作品を鑑賞し、自分なりの考えや感想をレポートにまとめる。	・作品が制作された背景や技法などの情報を理解する。	・作品から感じたことを、その理由なども含めてレポートにまとめる。	・積極的に、作品のよさを感じようとする。
		○レポート	○レポート	○レポート
9 10 11	【一版多色摺り木版画】	・さまざまな版画の技法、特に多色摺り木版画の技法を理解し、制作を進める。 ・彫刻刀の使い方を正しく身につけ、安全に美しく制作を進める。 ・摺りの技法を理解し、美しく丁寧に摺りあげる。 ・浮世絵の歴史と日本の伝統文化を理解する。	・友人に贈るカードとしてふさわしいデザインを考える。 ・表現方法に合ったデザインになるように、構成を工夫する。 ・色彩の効果を考えて配色する。 ・作品を相互鑑賞し、その良さや工夫した点などを 感じ取る。	・丁寧に版を彫り、修正しながら制作を進める。 ・より自分のイメージに近づけようと、色彩や摺りの効果などを変えて、何度も作品作りを行う。
		○作品 ○単元テスト	○作品 ○単元テスト ○ワークシート	○作品 ○ワークシート △授業中の見取り

月	題 材 名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
12 1 2 3	【マイヒーロー】	・紙粘土を有効に使い、表現方法や色彩を工夫しながら制作を進める。	・キャラクターの性格や特徴を考え、それに合わせた姿やポーズなどを工夫する。 ・シチュエーションを考えそれにふさわしい情景などを構想する。	・自分のつくりたいイメージに合わせて姿形を修正したり、必要な部品を用意する。
		○作品	○作品	○作品
	【風景画】	・透明水彩の使い方を理解し、効果を考えて制作する。	・構図によって印象が変わることを意識し、自分の描きたい作品になるよう工夫する。	・いろいろな描き方を試して、より適した絵の具の使い方を追求する。
		○作品	○作品	○作品
	【ユニバーサルデザイン】	・ユニバーサルデザインについて正しく理解する。	・ユニバーサルデザインの考え方を使得身近なものを使いやすく出来るように改善案を考える。	・さまざまな方向から考え意見を出し合って、グループ内で考えを高めようとしている。
		○コンセプトシート（作品）	○コンセプトシート（作品）	○ワークシート

学期 月 週	前期												後期												学級数 分け方														
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月															
1年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	5クラス 12組 34組 5組
	オリエンテーション			バレーボール⑦ ソフトボール⑦			剣道④ サッカー⑦			器械運動⑦ (マット・跳び箱) 陸上競技⑦ (短距離走・ハードル走)			バスケットボール⑦ ダンス⑦			陸上競技 持久走⑧			バドミントン⑦ ハンドボール⑦																				
	体づくり運動③ 新体カテスト④			理論③			保健 心身の発達と心の健康④			保健 心身の発達と心の健康⑤			保健 健康な生活と病気の予防⑤																										
2年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	5クラス 12組 34組 5組
	オリエンテーション			バレーボール⑦ ソフトボール⑦			剣道④ サッカー⑦			器械運動⑦ (マット・跳び箱) 陸上競技⑦ (跳躍)			バスケットボール⑦ ダンス⑦			陸上競技 持久走⑧			バドミントン⑦ ハンドボール⑦																				
	体づくり運動③ 新体カテスト④			理論③			保健 傷害の防止④			保健 傷害の防止④			保健 健康な生活と病気の予防⑥																										
3年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	5クラス 123組 45組
	オリエンテーション			バレーボール ソフトボール 剣道			選択Ⅰ⑦			選択Ⅱ⑦ ハンドボール サッカー ダンス			選択Ⅲ⑦ 器械運動 (マット・跳び箱・平均台) 陸上競技 (跳躍)			選択Ⅳ⑦ バドミントン 卓球 ソフトテニス			選択Ⅴ⑥ ポッチャ アルティメット ディスクゴルフ																				
	体づくり運動③ 新体カテスト④			理論③			保健 健康と環境④			保健 健康と環境②			保健 健康な生活と病気の予防⑥																										
学校行事	始業式			修学旅行			定3前期 運動会			夏休み			文化発表会			定3 定期テスト			カルタ会			1 前期・ テスト			2 定期年			卒業式											

令和7年度 1年生 保健体育科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4月	【単元1】 体づくり運動	○知識 ・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、話し合いに参加しようとする、健康・安全に気を配ったりしている。
4月	【単元2】 陸上競技 リレー	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受け渡しでタイミングを合わせることができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとする、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする、健康・安全に気を配ったりしている。
5～6月	【単元3】 球技 ・ネット型 (バレーボール) ・ベースボール型 (ソフトボール)	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ベースボール型では、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、健康・安全に気を配ったりしている。
7～9月	【単元4】 武道 ・剣道	○知識 ・武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・剣道では、相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。
7～9月	【単元4】 球技 ・ゴール型 (サッカー)	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では、ボール操作と空間に走りこむなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、健康・安全に気を配ったりしている。
10～11月	【単元5】 器械運動 ・マット運動 ・跳び箱運動 ・平均台運動	○知識 ・器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ・跳び箱運動では、切り返し系や回転系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うことができる。 ・平均台運動では、体操系やバランス系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする、健康・安全に気を配ったりしている。
10～11月	【単元5】 陸上競技 ・ハードル走	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ハードル走では、リズムカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする、健康・安全に気を配ったりしている。

1 1 ～ 1 2 月	【単元6】 球技 ・ゴール型 (バスケットボール)	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ゴール型では、ボール操作と空間に走りこむなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
1 1 ～ 1 2 月	【単元6】 ダンス	○知識 ・ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・創作ダンスでは、多様なテーマから表したいイメージを捉え、動きに変化をつけて即興的に表現したり、変化のあるひとまとまりの表現にしたりして踊ることができる。 ・現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせ、リズムに乗って全身で踊ることができる。	・表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、交流などの話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じた表現や役割を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
1 2 ～ 1 月	【単元7】 陸上競技 ・持久走	○知識 ・陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・長距離走では、ペースを守って走ることができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
2 ～ 3 月	【単元8】 球技 ・ネット型 (バドミントン) ・ゴール型 (ハンドボール)	○知識 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ○技能 ・ネット型では、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。 ・ゴール型では、ボール操作と空間に走りこむなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
	体育理論	○知識 ・運動やスポーツが多様であることについて理解している。 (ア)スポーツの始まりと発展 (イ)スポーツへの多様な関わり方 (ウ)スポーツの多様な楽しみ方	・運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	・運動やスポーツが親友であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。
	保健分野 ・心身の機能の発達と心の健康	・心身の機能の発達と心の健康について、個人生活を中心として科学的に理解しているとともに、基本的な技能を身に付けている。	・心身の機能の発達と心の健康について、個人生活における健康に関する課題を発見し、その解決をめざして思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。	・心身の機能の発達と心の健康について、自他の健康の保持増進や回復についての学習に主体的に取り組もうとしている。
☆評価計画 (年間を通して)	単元テスト 観察による評価 学習カード・ワークシートの内容	学習カード・ワークシートの内容 観察による評価	学習カード・ワークシートの内容 観察による評価	学習カード・ワークシートの内容 観察による評価

第1学年 技術科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	技術分野のガイダンス			○技術の発展について興味を持っている。 ○3年間の学習について見通しをもちようとしている。 ワークシート
5	1編1章 材料と加工の技術の原理・原則と仕組み	○木材・金属・プラスチックの性質・構想・製品製作の工程について理解している。 ワークシート、単元テスト	○材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。 ワークシート、単元テスト	○主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。 ワークシート
6	1編2章 材料と加工の技術による問題解決	○制作に必要な図を書くことができる。 ○けがき・切断・部品加工・組み立て・仕上げの方法を理解し、正確に行うことができる。 ワークシート、単元テスト 作業の様子	○実生活での問題を見だし、材料の選択や成型の方法等を考えることができる。 ○製作の過程や結果の評価、改善及び修正をふまえた製作を考えることができる。 ワークシート、単元テスト 作品	○身のまわりの課題に対して、自分なりの新しい考え方やとらえ方によって解決策を構想しようとしている。 ○課題解決とその過程を振り返りより良い物となるよう改善修正しようとする ワークシート
7				
8				
9				
10				
11				
12				
1				
2	1編3章 社会の発展と材料の加工の技術	○生活や社会に果たす役割や影響に基づいた材料と加工の技術の概念を理解する。 ワークシート、単元テスト	○より良い生活や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切に選択、管理・運用し、新たな発想に基づいて改良、応用の方法を考えることができる。 ワークシート、単元テスト	○主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。 ワークシート
3				

第1学年 家庭科 年間計画・評価計画

月	単元名	つきたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	家族・家庭と地域 ～家族や地域とのかかわりを学ぶ～	・家族や家庭の機能について理解している。 ・自身の生活を支える家族や地域の存在について理解している。	・自身の地域とのかかわりを振り返り、問題を見いだして課題を設定し、工夫して課題解決する力を身につけている。	・自身の家族や地域とのかかわりを振り返り、よりよい家庭生活に向けて工夫、改善しようとしている。
	評価方法	・単元テスト	・単元テスト ・ワークシート記述	・ワークシート記述
5月	私たちの衣生活1 ～衣服の役割と被服製作について学ぶ～	・衣服がもつ機能性や社会的な働き、TPOについて理解している。 ・ブックカバーづくりに必要な用具を安全に扱い、制作が適切にできる。	・衣服の目的や場面に応じた活用について問題を見出して課題を設定し、考察したことを論理的に表現するなどして解決する力を身につけている。 ・生活を豊かにするための布を用いた物の制作について課題を見出し、実践を評価・改善するなどして課題を解決する力を身につけている。	・自身の作品制作を振り返り、課題解決のために主体的に取り組む、実践しようとしている。
6月				
7月				
	評価方法	・小テスト ・単元テスト ・作品制作技能	・単元テスト ・ワークシート記述	・ワークシート記述
9月	私たちの衣生活2 ～衣服計画と表示について学ぶ～	・衣服計画の計画的な活用や必要に応じた手入れについて理解している。 ・衣服についている取り扱い表示や組成表示について理解し、適切に扱うことができる。	・衣服の選択、材料や状況に応じた衣服の手入れの仕方について課題を設定し、考察したことを論理的に表現したりなどして課題を解決する力を身につけている。	・よりよい衣生活の実現に向けて、衣服の選択や手入れについて振り返って改善し、実践しようとしている。
10月				
11月				
12月				
	評価方法	・単元テスト	・ワークシート記述	・ワークシート記述
1月	私たちの住生活 ～住まいの働きと安全な住まいを学ぶ～	・住まいの役割や気候風土による様式の違いについて理解している。 ・健康で快適な住まい環境について理解している。 ・家庭内事故や災害に備えた安全な住まいについて理解している。	・快適な住環境や災害対策について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践した結果を評価・改善するなどして課題を解決する力を身につけている。	・快適な住環境や災害対策について、課題の解決に主体的に取り組む、実践しようとしている。
2月				
3月				
	評価方法	・単元テスト ・ワークシート	・単元テスト ・ワークシート記述	・ワークシート記述